

平成28年3月の労働市場の動き

(求人倍率)

- 大阪府の平成28年3月の有効求人倍率(季節調整値)は1.30倍となり、前月より0.01ポイント上昇となった。
- 新規求人倍率(季節調整値)は1.99倍となり、前月より0.11ポイント低下となった。

(求人・求職の動き)

- 3月の新規求人数(季節調整値)は前月比11.3%減となり、有効求人数(同)は前月比0.8%減となった。
- 新規求職申込件数(季節調整値)は前月比6.2%減となり、有効求職者数(同)は前月比1.6%減となった。
- 3月の新規求人数(原数値)を前年同月と比較すると4.9%増となった。これを主要産業別にみると、建設業(前年同月比10.2%増)、製造業(同4.5%減)、情報通信業(同11.1%増)、運輸業、郵便業(同3.5%増)、卸売業、小売業(同2.0%増)、学術研究、専門・技術サービス業(同1.2%増)、宿泊業、飲食サービス業(同16.6%増)、生活関連サービス業、娯楽業(同4.2%増)、教育、学習支援業(同1.7%減)、医療、福祉(同9.2%増)、サービス業(他に分類されないもの)(同0.7%減)となった。

